

9 阿波根の飯石の由来

阿波根にすね、飯石のという、岩です、大きな岩があります。その昔の伝え話です。ある人が、上からお箸で下へ投げたそうです。その投げたのが、岩が大きくなって飯石と言っておるそうですけれども。

しかし、私たちの今の頭で考えて見たら、でたらめだと思っておりますから、それを本当だとは思っておりませんけれども、そういう伝え話があります。

とにかく、どうしてそんなにまた、捨てた岩の、ご飯と言われた時に、ご飯の中にその石が入っておったんだそうです。で、お箸で挟んで捨てたと。それで、その石が大きくなって、飯石メシヌシということになったという。年寄りから昔はそう聴きましたけれども。

字阿波根 平田徳太